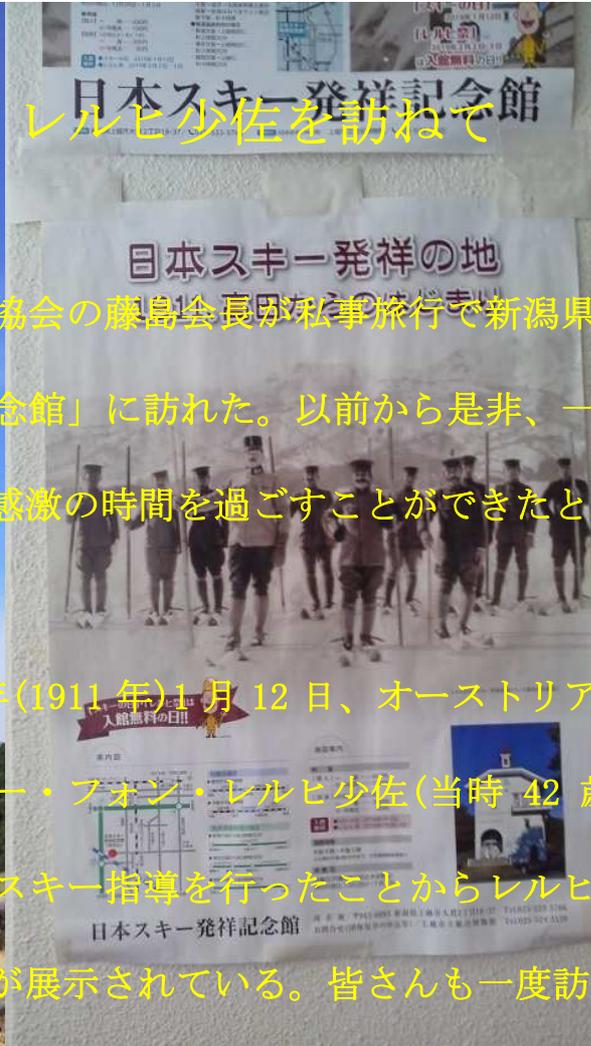


日本スキー発祥記念館

レルヒ少佐を訪ねて

この度、9月上旬に本協会の藤島会長が私事旅行で新潟県上越市に設置されている「日本スキー発祥記念館」を訪れた。以前から是非、一度は行ってみたい施設でもあり、改めて感激の時間を過ごすことができたとのことである。

本記念館は、明治44年(1911年)1月12日、オーストリア・ハンガリー帝国軍人「テオドール・エドラー・フォン・レルヒ少佐(当時42歳)」が、新潟県上越市において日本で初めてスキー指導を行ったことからレルヒ少佐の遺品などスキーが伝わった当時の資料が展示されている。皆さんも一度訪れてみて下さい。



●レルヒが日本に伝
左の写真は、スキー訓練のとき
杖は用いずました。
中央は通常の訓練時の服装。右
レルヒのスキー術の基本は、リ
した。急斜面ではテルを両手
変える動きにあわせて体重を前
この滑降法のほか、滑走時の姿
意態に付が付したときの対応

● The Skiing Technique Intro
The picture on the left shows
The basic skiing technique i
Stemmbogen with Lilienfeld's
to control the speed. They use
hand to the other they balance
turns, the skill of skiing uphill
tions, how to deal with...



レルヒとその走法

テオドール・エドラー・フォン・レルヒ (1869-1945) は、水泳・乗馬・ボート・登山など、スポーツに万能でした。スキーを始めたのは34歳のときですが、ツガルスキーの指導を受けてたちまち上達し、ツガルスキーの風潮になりました。

レルヒの論文「スキーの発達について」によると、ツガルスキーは多くの人がスキーをスポーツとして楽しめるようにすることを重視し、転ばないことを第一に考えたといいます。そのために考案されたのが、まぎゅシュテム(テルを開いて制動をかける)、そして体重移動によりボウゲン(回転)する技法でした(右図)。

ただし、レルヒが日本に伝えたのは、ツガルスキーのリリエンフェルト技法だけではなく、とくに、高田(上越市)とは雪質の異なる旭川では、ノルウェー式のクリスチヤニアテレマークもとり入れて指導しました。

◆ スキーを広めた探検家ナンセン

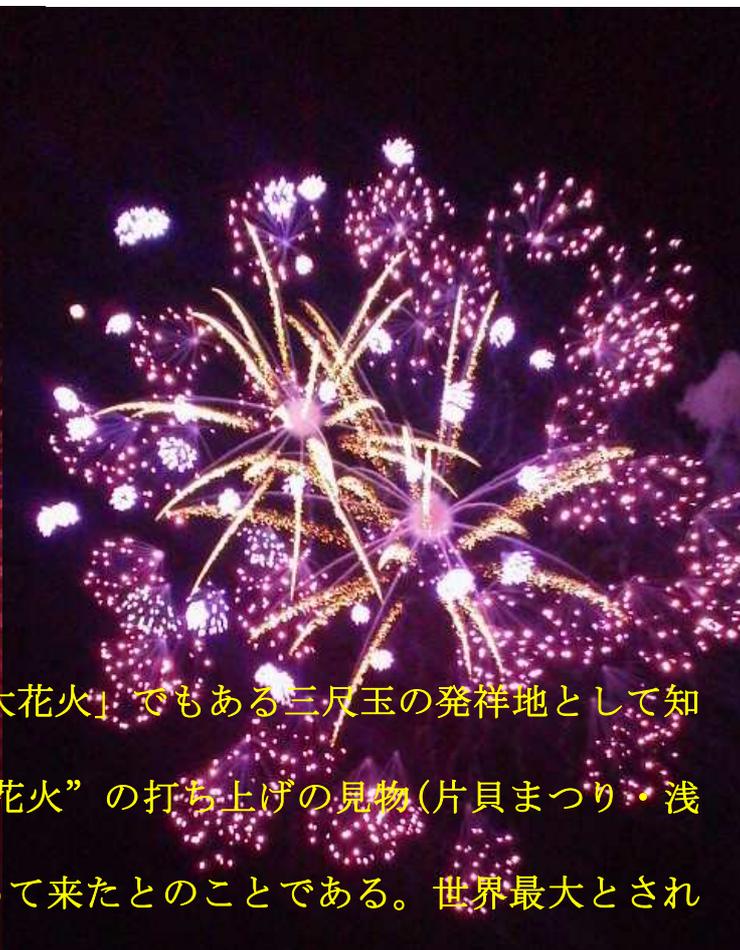
スキーが世界に広まるきっかけをつくったのは、ノルウェーの探検家フリット・ナンセン(1861-1930)でした。彼はラップランド人のスキーをつけて、1888年にグリーンランドを40日間を横断しました。そして著書「スキーでグリーンランドを横断する」(1891)によって、スキーの有用性を多くの人々に認識させたのです。

生物学・海洋学でもあったナンセンは、その後も北極の科学調査にスキーやスノーシューを用いました。そして、探検記録を「南北」(1897)、「ノルウェーの北極探検」(1900-06)などの著書にまとめ、探検用具の改良につとめました。

また政治家としても、スウェーデンからのノルウェー独立(1805)や第一次世界大戦中の外交活動に活躍しました。国際連盟の創設にもノルウェー国際平和機構協会会長として参加し、1923年にノーベル平和賞を受賞しています。

● Fridtjof Nansen - The Explorer Who Spread Skiing
I saw the Norwegian explorer Fridtjof Nansen(1861-1930) who played an important role in the spread of skiing all over the world. In 1888 he crossed Greenland in 42 days wearing Lappish skis.
He wrote a book titled "Crossing Greenland by Skis"(1891) and made people recognize the validity of skis. As a biologist and oceanographer, he carried out scientific research around the North Pole with sleds and dog sleds. He arranged the data from these expeditions and published some books. He also improved some tools for exploration.
Nansen was also active in the political arena. He played a significant role for Norwegian independence from Denmark in 1905, and he took part in the process of the diplomatic policy during World War I. Later he took part in the process of the establishment of the United Nations in the organization of the League of Nations International Peace Organization. He won the Nobel Peace Prize in 1923.
A photograph of Nansen(1888). This was taken during his Greenland Expedition in 1888.

● フリット・ナンセン(1861-1930)
この写真は1888年のグリーンランド探検時に撮影されたもの
写真: 国際連盟 提供



なお、本記念館の前日には「越後三大花火」でもある三尺玉の発祥地として知られる新潟県小谷市片貝町の”四尺玉花火”の打ち上げの見物(片貝まつり・浅原神社秋季例大祭奉納大煙火)にも行って来たとのことである。世界最大とされる四尺玉をはじめ尺玉ばかりの大迫力の尺玉連発を堪能してきたとのこと・・・

